

広島県

平成 29 年度全国学力・学習状況調査結果の概要

調査実施期日

平成 29 年 4 月 18 日 (火)

調査実施学校数 (県内公立学校) 等

	調査実施学校数	集計対象者数
小学校第 6 学年, 義務教育学校前期課程第 6 学年, 特別支援学校小学部第 6 学年	479 校	23,270 人
中学校第 3 学年, 義務教育学校後期課程第 3 学年, 中等教育学校第 3 学年, 特別支援学校中学部第 3 学年	241 校	21,564 人

教科に関する調査の結果

- 小学校は, 全ての教科において, 平均正答率が全国平均を上回っている。
- 中学校は, 国語については平均正答率が全国平均を上回っているが, 数学 A については全国平均を下回っている。なお, 指定都市 (広島市) を除いた場合は, 数学 A を除く全ての教科において, 平均正答率が全国平均を上回っている。

		小学校				中学校			
		国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B
平均正答率 (%)	広島県	77	61	81	47	78	73	64	48
	広島県 指定都市 (広島市) を除く	77	62	82	48	79	73	65	49
	全国	74.8	57.5	78.6	45.9	77.4	72.2	64.6	48.1

※ 今年度より, 都道府県別の教科の平均正答率は, 国から, 小数点以下を四捨五入した整数値で提供されている。

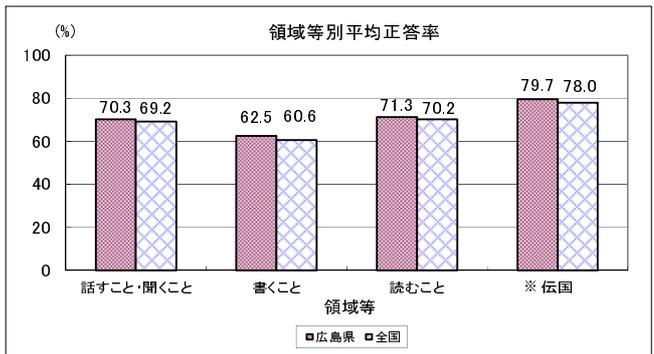
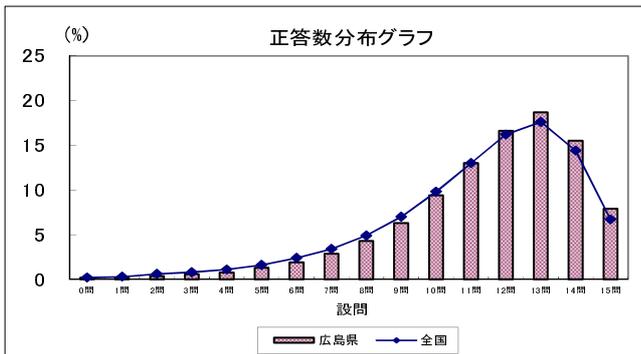
教科に関する問題の調査結果

〔一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した〕
 数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

1 小学校 国語

- 国語A（知識）については、平均正答率が77%で、全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。
- 国語B（活用）については、平均正答率が61%で、設問のあった全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。

国語 A



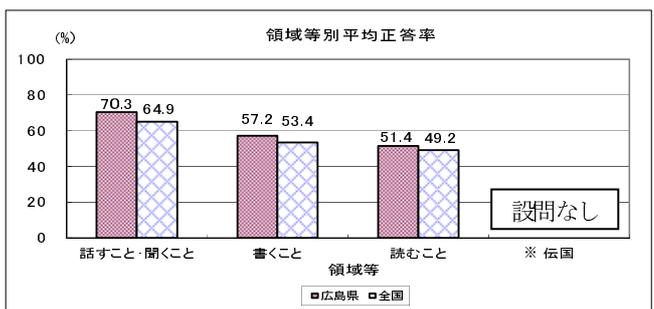
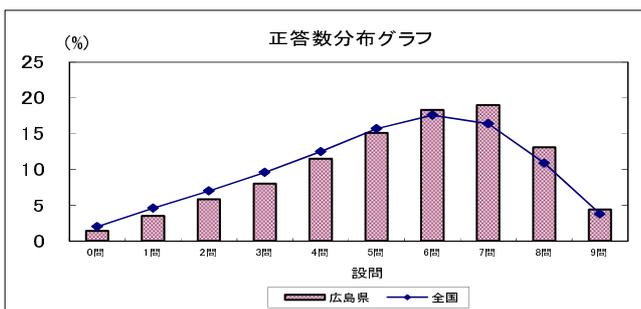
正答率上位2問

- 漢字を読む（指示）
 (設問 7(6)) 95.9% (全国 94.5%)
- 漢字を読む（申しこみ期限）
 (設問 7(3)) 95.2% (全国 94.5%)

正答率下位2問

- 漢字を書く（参加たいしょう）
 (設問 7(1)) 43.1% (全国 42.0%)
- 手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置について、適切なものを選択する
 (設問 2(二)) 45.7% (全国 41.5%)

国語 B



正答率上位2問

- スピーチの練習の様子を記録した動画を見る目的として、適切なものを選択する
 (設問 1(一)) 80.5% (全国 77.2%)
- 「きつねの写真」を読み、登場人物の相互関係と場面についての描写を捉え、[A] に当てはまる言葉として適切なものを選択する
 (設問 3(一)) 78.1% (全国 75.9%)

正答率下位2問

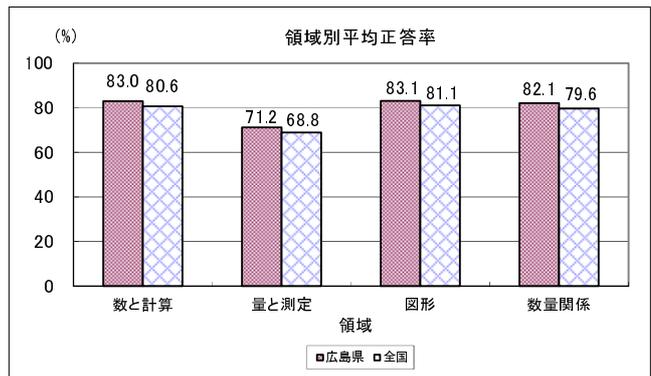
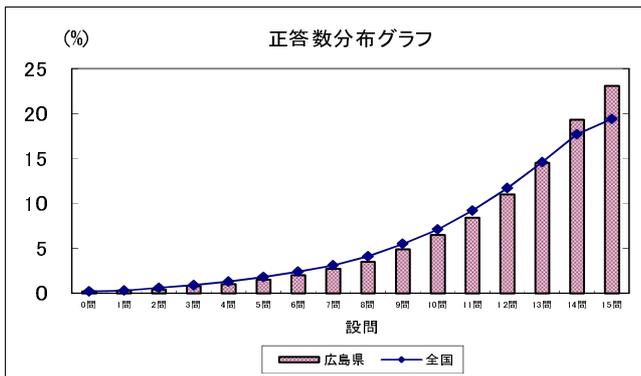
- 「きつねの写真」を読んだあとの話合いにおけるア・イの発言の意図として、適切なものをそれぞれ選択する
 (設問 3(二)) 29.5% (全国 28.0%)
- 「水やりに協力してくれる人をぼ集めます」の[イ]に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く
 (設問 2(三)) 36.7% (全国 33.0%)

※伝国…伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

2 小学校 算数

- 算数A（知識）については、平均正答率が 81%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。
- 算数B（活用）については、平均正答率が 47%で、全ての領域において平均正答率は全国平均より高い。

算数 A



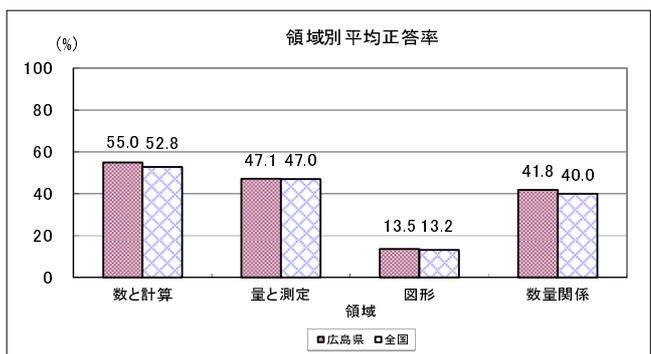
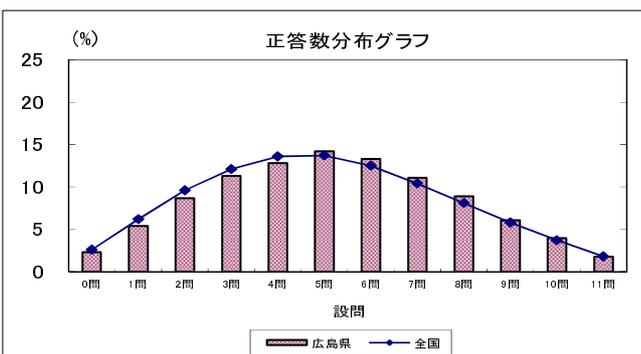
正答率上位2問

- リボンを2m買ったときの代金と3m買ったときの代金を書く
(設問 1(1)) 97.3% (全国 96.9%)
- 60×0.4 を、 60×4 を基にして考えるときの、正しい積の求め方を選ぶ
(設問 1(3)) 91.1% (全国 91.0%)

正答率下位2問

- 二次元表の合計欄に入る数を書く
(設問 9(2)) 64.6% (全国 62.8%)
- 示された平行四辺形の面積の、半分の面積である三角形を正しく選ぶ
(設問 5) 69.6% (全国 67.0%)

算数 B



正答率上位2問

- 示された考えを基に、 $54 - 45$ の場合で残る部分を図に表す
(設問 1(2)) 82.0% (全国 81.8%)
- カードの差が4の場合の、2けたのひき算の式と答えを書く
(設問 1(1)) 78.6% (全国 76.0%)

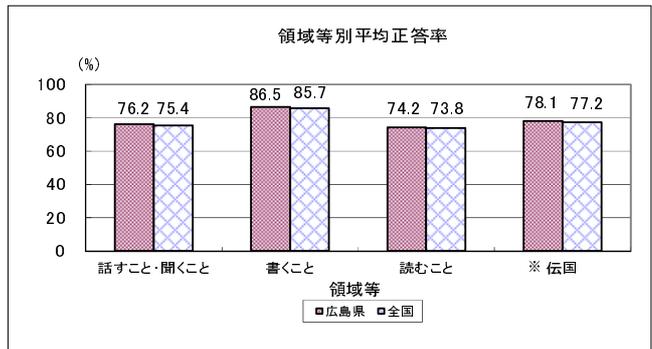
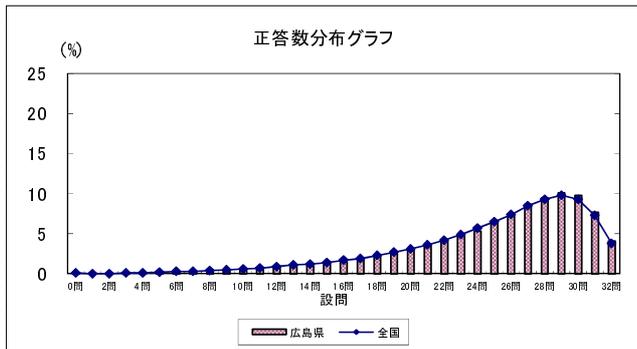
正答率下位2問

- 与えられた情報から、基準量、比較量、割合の関係をつえ、「最大の満月の直径」に近い硬貨を選び、選んだわけを書く
(設問 5(2)) 13.5% (全国 13.2%)
- 仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める
(設問 3(2)) 25.4% (全国 26.1%)

3 中学校 国語

- 国語A（知識）については、平均正答率が78%で、全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。
- 国語B（活用）については、平均正答率が73%で、全ての領域等において平均正答率は全国平均より高い。

国語 A



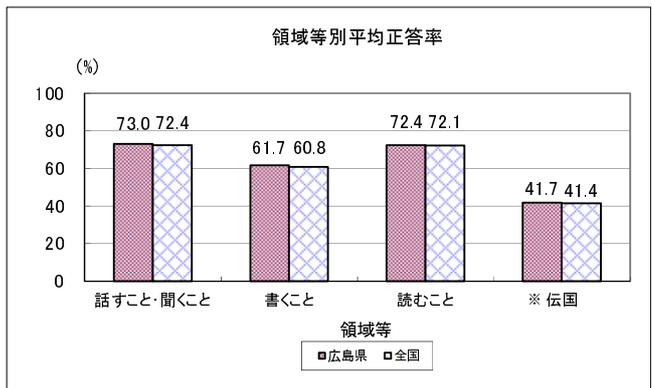
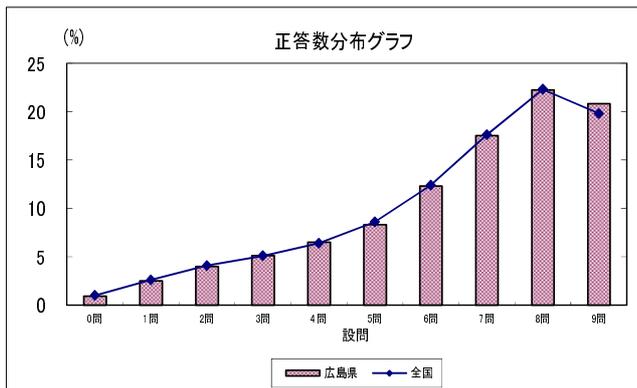
正答率上位2問

- 漢字を読む（覚悟を決める）
（設問 9二1） 98.9%（全国 98.7%）
- 適切な語句を選択する（私は映画が大好きです。ただし、映画なら何でも見るわけではありません）
（設問 9三エ） 95.7%（全国 95.5%）

正答率下位2問

- 話合いの記録として適切な言葉を考える
（設問 9五） 34.8%（全国 35.8%）
- 先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す
（設問 7一） 53.9%（全国 54.0%）

国語 B



正答率上位2問

- スピーチの中で実演を行った意図として適切なものを選択する
（設問 2一） 85.8%（全国 85.4%）
- 地の文にある言葉を発した人物を文章の中から抜き出す
（設問 1二） 84.5%（全国 84.1%）

正答率下位2問

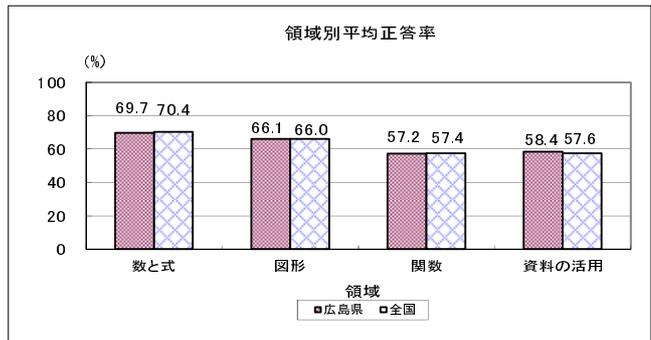
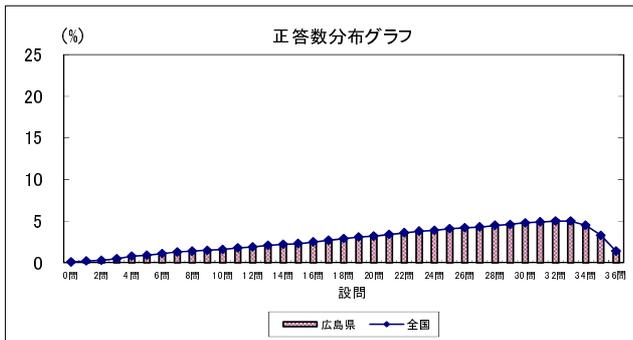
- 比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く
（設問 1三） 41.7%（全国 41.4%）
- スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す
（設問 2三） 59.5%（全国 57.6%）

※伝国…伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

4 中学校 数学

- 数学A（知識）については、平均正答率が64%で、領域別では、「図形」、「資料の活用」は平均正答率は全国平均より高いが、「数と式」、「関数」は全国平均より低い。
- 数学B（活用）については、平均正答率が48%で、領域別では、「数と式」、「関数」は平均正答率は全国平均より高いが、「図形」、「資料の活用」は全国平均より低い。

数学 A



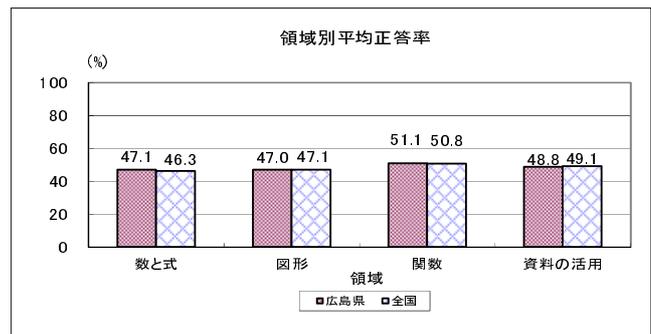
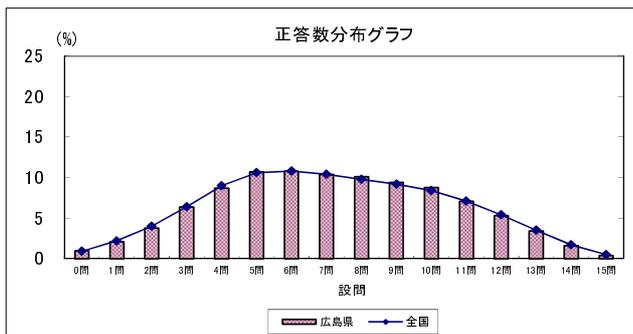
正答率上位2問

- $\triangle ABC$ を、点Aから点Pに移すように平行移動した図形をかく
(設問 4(2)) 91.6% (全国 90.6%)
- 1回転させると円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ
(設問 5(2)) 90.3% (全国 90.1%)

正答率下位2問

- 長方形の縦の長さとの面積の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する
(設問 9) 21.9% (全国 20.6%)
- 反復横とびの記録の範囲を求める
(設問 14(1)) 26.6% (全国 28.6%)

数学 B



正答率上位2問

- 与えられた表やグラフから、5月31日から4日経過したときに貯水量が2820万 m^3 であったことを表す点を求める
(設問 3(1)) 90.9% (全国 90.8%)
- 1週間の総運動時間が420分のとき、含まれる階級の度数を求める
(設問 5(1)) 81.3% (全国 79.3%)

正答率下位2問

- 四角形ABCDの模様が1回の回転移動によって四角形GBEFの模様と重なるとき、どのような回転移動になるかを説明する
(設問 1(2)) 13.7% (全国 14.0%)
- 六角形をn個つくるのに必要なストローの本数を、 $6+5(n-1)$ という式で求めることができる理由を説明する
(設問 2(3)) 15.6% (全国 14.5%)